

令和7年度 山東小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 鳶村 誉子

作成日 令和7年5月1日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子どもの学力を向上させてほしい。
- みんな仲よく、いじめのない楽しい学校生活を過ごせるようにしてほしい。
- 本の楽しさを感じてほしい

【学 校 教 育 目 標】

豊かな心 生きる力 主体性

【めざす児童像】

- ・思いやりの心をもつ子
- ・考えられる子
- ・基本が身についた子
(基本的な生活習慣、学びの基本(学習習慣・意欲))

前年度の学校評価

- 進んで学習に取り組む習慣をつけ
てほしい。
- 地域の産業体験の機会を設けてほしい
- 読書をしてほしい。

児童（生徒）の実態

- 穏やかに学校生活を送っている。
- 掃除をていねいにする。
- 基礎学力の定着が不十分な児童が
いる。
- 家庭での読書習慣が身についてい
ない児童が多い。

重 点 目 標

確かな学力の向上

- ◎児童の学習意欲の向上
- ◎児童主体の授業の実施
- ◎児童の学習理解の定着

豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎よりよい仲間づくりの実現
- ◎読書活動の推進

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎健康教育の啓発
- ◎危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭との連携・協力
- ◎地域の人材等の活用
- ◎積極的な情報の発信

具 体 的 な 取 組

○山東タイムにて基礎学力の
充実を一層図る。
○講師を招聘し、教員の授業
力アップを図り、児童の学力
向上につなげる。
○児童が自分の考えをまとめ、
人に伝えることができるよう
なるために、自分の考えを
ノートに書きあらわすことが
できるようにする。

○児童が主体的に学ぶ授業
づくりに取り組む。
○アンケート等を年間に複数
回実施し、いじめ未然防止・
早期発見・早期対応に努める。
○児童理解に関する校内研
修を充実させる。
○読書タイムの継続。図書室
開放と貸し出しの充実、移動
図書館の活用を図る。

○運動の機会を増やすため、体
育科の研修を実施し、子供の運
動に対する意欲の向上に努める。
○学校医等の協力を得て、健康
教育への関心を高めるように努
める。
○避難訓練や交通安全教室を
計画的に行い、危機回避能力を
育成する

○児童の学力向上のため、保
護者の理解・協力を得るように
努める。
○校区探検、昔の遊びや農業
体験や校区内の幼保園との交
流など地域の方々と触れ合う
機会を設ける。
○学校通信やホームページな
どにより、情報を積極的に発
信する。

指 標

- ・全国学力調査平均をめざす。
- ・県学力調査で平均点以上を
めざす。

- ・学校が楽しい。(児童98%)
- ・読書が好き。(児童90%)

- ・食後の歯みがきをする。
(児童100%)
- ・運動が楽しい。(児童95%)

- ・自分から進んで学習に取り
組む。(保護者75%)
- ・学校の様子がよく分かる。
(保護者90%)

◎…特に重点的に取り組むこと